



The Y's MEN's CLUB of もりおか



<VOL152.2020.8>

もりおかクラブ事務所：〒020-0804 盛岡市本町通3丁目1-1 Tel 019-623-1575 盛岡YMCA内
盛岡YMCA HP <http://www.ymcajapan.org/morioka/> 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

「主題」

国際会長	Jacob Kristensen (デンマーク)	「命の川を信じよう」
アジア太平洋地域会長	David Lua (シンガポール)	「奮い立たせよう」
東日本区理事	板村 哲也 (東京武蔵野多摩)	「変化をたのしもう！」
北東部長	南澤 一右 (仙台青葉城)	「変化を楽しみながら新生北東部を創ろう！」
もりおかクラブ会長	長岡 正彦	「暗雲をふりはらえ、きっと未来は明るい」

今月の聖句 ローマの信徒への手紙、第5章3～4



「私たちは知っているのです。苦難は忍耐を。忍耐は練達を。練達は希望を生むという事を。」

会長	長岡 正彦
副会長	山口 貴伸
書記	濱塚 有史
会計	大関 靖二
担当主事	中村 渉 (チャン)

9月定例会

日時、場所 コロナウィルス感染防止のためお休み

第二例会 現在検討中。

会長巻頭挨拶



長岡会長

みなさまこんにちは、先月のブリテンの巻頭挨拶で岩手県のコロナ感染者はまだいませんと言いましたが、その後一気に19名の感染者が発生いたしました。いつかは絶対来るとは思っていました。実際近くで感染者が発生すると、「いよいよ迫って来たな。」と感じます。先月までは遠い世界の話のような感覚でした。

皆様、感染防止の行動と自身の身を守る事に怠りなく取り組みましょう。最後の感染者は感染経路がはっきりしなく、不気味さを感じていましたが、親戚が集まったお盆の会食等でのクラスタのようです。県外の親戚が数人いたとの事で、経路が解れば安心です。あとは感染者を隔離して封じ込めればもう感染は広がりません。世界中の研究者がワクチンや治療薬の開発に頑張ってくれています。期待して待ちましょう。

27日、井上メネットから仙台青葉城クラブが40周年の記念

例会を行うと連絡がありました。40周年すごいですね。おめでとうございます。例会には出席できませんでしたので、お祝いの電報でご勘弁ください。

梅雨明けの発表が無くて、このまま秋に向かっていくのかと思っておりましたが、お盆の前から3週間、残暑の酷暑が続いています。東北南部から南の地域に比べれば、たいしたことはないのですが、暑いに変わりはありません。熱中症対策もお忘れなく乗り切りましょう。秋はもうすぐそこまできています。

8月納涼例会はお休みでした。

楽しみにしていた納涼例会、直前のコロナ発生で出席者は長岡と濱塚メンのみ、さすがに二人での納涼例会はただの飲み会ですので、中止にしました。今思えば、二人でもやればよかったと思っています。

もりおかクラブ活動停止で、記事がありません。

皆様大変申し訳なく思っております。ごめんなさい。今月も2ページ書くのがやつのようです。

8月のハッピーバースデー 8/2 古澤メン 8/29 井上メン 誕生日おめでとうございます。

栗石、軽トラ市で

富士宮焼きそばファン্ডを実施いたします。

来る、9月6日栗石町のよしゃれ通りで軽トラ市が開催されます。もりおかワイズは富士宮焼きそばを販売してファン্ডを作ります。長岡、濱塚、リーダー3名の予定です。ぽんぽこ市、さんさ踊りのお祭りが中止で、ちいさな行事もすべて中止でさびしい夏をすごしています。唯一、軽トラック市だけが開催されています。ワイズの皆様も、ぜひ家族をつれて来てみて下さい。富士宮焼きそばを買って、ファン্ডにご協力をお願いいたします。



懐かしい、お宮さん前の直営ショップ前、修行の後で

仙台青葉城クラブ40周年おめでとうございます。

井上 優子

1980年2月10日国際協会加盟認証状伝達後、40年の歩みを振り返る記念例会(2020年8月30日 於:宮城県松島市 松島大観荘)が挙行され、37名の皆様と共にささやかながら親クラブである仙台青葉城クラブに当クラブの祝意を表してまいりました。

今期北東部長を輩出している青葉城クラブは、北東部会の折に祝会を計画しておりましたがコロナ禍により断念せざるを得ず、規模を縮小しての会となりました。チャーターメンバーは金原譲メン1人となり、メネットと共に当時の様子をお話いただきました。涌澤メンが苦勞して編集をした83枚の写真がコメントの協力で画面に鮮やかに浮かび、懐かしさに思わず声を上げる方も。

第二部祝会はDBC姫路グローバルクラブメンバーがリモートアクセスで見守るなか、これまた静岡県伊東市より浦島浩司氏によるzoomライブコンサートがあり、時代の移り変わりを実感致しました。青葉城クラブも次世代を担うメンバーの入会が続き、

50周年もクリヤーするものと頼もしく思いました。

コロナ禍の中、ホテルで?と思われたでしょう(実は私も…)テーブルセッティングも食事も客室、浴室も徹底した対応がとられており、安心をした次第です。

クラブのメンバーがそれぞれ持てる力量を持ち寄り、困難のなか、実行されたことに大いにワイズ魂を再認識。それにしても、30年近く離れていた元メンバーとあの日に戻って会話をしている様子はまるで学校の同窓会、やはり「参加をしてよかった」とつくづく思いました。



仙台青葉城クラブ40周年記念例会

編集後記

巻頭挨拶で触れましたが、仙台青葉城クラブの40周年記念例会に井上メネットが参加されました。9月1日、井上メネットから原稿と写真が届き、ブリテンを再構成しました。少しはブリテンらしくなったでしょうか。

活動停止状態が再来しました。つらいです、でもなんとか乗り切りましょう。「頑張りましょう」は、頑張ってきた人にとっては残酷な言葉です。「これ以上頑張れって言うの」。「一緒に、乗り切りましょう」は人間らしい優しい言葉だとは思いませんか。

現在8月30日、午後3時過ぎです。先ほど、隣の空き地にオスの雉が散歩に来て、えさを取っています。たぶん虫を取っているのでしょう。メネットが見つけて、話しかけています、「子供たちはどうした、一人で遊んでいるの?」私が、オスは子供の面倒は見えないと言うと、「どこの世界も男は役にたたない」と、てきびしい一言、「お前はもう帰れ。」だってさ。我が家は、自然界の生き物も友達付き合いのようです。そういえば、家に入り込んだ、蚊やハエはすぐに殺すのに、スイッチョは逃がしてやります。大きなカマキリはメネットのお気に入り。女性の強さの象徴なのだとか

「オニヤンマが飛んでいるから網で捕まえて。」と言います。早くて無理です。夏の終わりは、虫も動物もたくさんやって来ます。

いやなことは考えず、おいしい秋の食べ物を堪能しましょう。さあ、秋本番です。来月はまともなブリテンが書ければいいのですが。

長岡



メネットに悪口を言われた雉の父ちゃん

